



**INOEL** Yamagata University  
Innovation Center for Organic Electronics



## 第7回 日・独 ジョイントワークショップ “フレキシブル、印刷エレクトロニクス及びセンサー” 2019年1月28日 東京

主催：ドイツ連邦共和国ザクセン州経済振興公社、ザクセン州有機エレクトロニクス協議会、  
国立大学法人 山形大学  
場所：東京国際フォーラム 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5番1号  
7階 G701、4階 G402

### 13:30 共通セッション 7階 Room G701

- 13:30 開会挨拶 ドイツ連邦共和国大使館
- 13:40 山形大学 有機エレクトロニクス研究センター ROEL, Prof. Shizuo Tokito  
「山形大学発ベンチャー企業:フューチャーインク株式会社」
- 14:00 INURU 社, Mr. Patrick Barkowski  
「INURU 社の有機 EL パッケージング」
- 14:20 SEMI, Mr. Nobuyuki Sawada  
「FHE 技術活用と事業創発支援」
- 14:40 ザクセン州有機エレクトロニクス協議会 (OES), Dr. Christian Körner  
「フレキシブルエレクトロニクス@ OES: 現状と展望」
- 15:00 コーヒーブレイク

### 15:30 - 17:30 パラレル 技術セッション

#### セッション 1: フレキシブルエレクトロニクス 7階 Room G701

- 15:30 山形大学 有機エレクトロニクスイノベーションセンター INOEL, Prof. Mitsuhiro Koden  
「フレキシブル有機 EL 用バリア技術・封止技術」
- 15:50 フラウンホーファー 材料・ビーム技術研究所 IWS, Dr. Wulf Grähler  
「ウルトラバリア試験の新展開」
- 16:10 フラウンホーファー 有機エレクトロニクス・電子ビーム・プラズマ技術研究所 FEP, Dr. Jacqueline Hauptmann  
「フレキシブル有機照明用途のためのロールツーロールの挑戦とアプローチ」
- 16:30 三星ダイヤモンド工業株式会社, Mr. Wang Lin  
「脆性材料に対する各種加工方法」

16:50 株式会社日本製鋼所, Mr. Takayuki Hirano

「3D エレクトロニクスのための樹脂成形加工」

17:10 フラウンホーファー プロセス技術・パッケージング研究所 IVV, Mr. Fabian Kayatz

「次世代の熱成形 - 形状適合型エレクトロニクスの製造」

## セッション 2: センサー 4 階 Room G402

15:30 フラウンホーファー セラミック技術・システム研究所 IKTS, Dr. Sindy Mosch

「プリントセンサー用材料」

15:50 Xenoma Inc., Mr. Ichiro Amimori

「次世代スマートアパレル e-skin の伸縮性エレクトロニクス技術」

16:10 FHR 整備会社, Dr. Hannes Klumbies

「センサー製造の PVD 装置」

16:30 長野計器株式会社, Mr. Yasushi Yanagisawa

「長野計器の圧力センシング技術」

16:50 フラウンホーファー 材料・ビーム技術研究所 IWS, Prof. Andreas Leson

「レーザ誘起表面弾性波による薄膜および材料表面特性の非破壊センシング」

17:10 ユニオプト株式会社, Mr. Hirokazu Ishida

「複屈折感度 0.01nm, 測定時間 0.02 秒の高速複屈折測定装置」

17:30 休憩

## 17:40 基調講演 7 階 Room G701

17:40 山形大学 有機材料システムフロンティアセンター FROM, Prof. Junji Kido

「山形の有機 EL」

18:00 閉会挨拶

**18:00 - 20:00 交流会・ポスターセッション 東京国際フォーラム7階ラウンジ**

乾杯 ザクセン州経済振興公社 (WFS)

司会進行:

ザクセン州有機エレクトロニクス協議会 (OES)

事業部長 Dr. Dominik Gronarz

山形大学 有機エレクトロニクスイノベーションセンター(INOEL)

センター長 Prof. Tatsuhiro Takahashi